



農林中央金庫



2020年5月11日

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会

大手町・丸の内・有楽町地区を舞台にサステナブルなアクションを。 企業の枠を超えたパートナーシップ「大丸有 SDGs ACT5」始動

三菱地所株式会社、農林中央金庫、株式会社日本経済新聞社及び株式会社日経 BP 等で構成する大丸有 SDGs ACT5 実行委員会は、大手町・丸の内・有楽町地区（以下「大丸有」）を舞台に、様々な SDGs^{※1} 活動を推進する「大丸有 SDGs ACT5」を本日始動させます。

本プロジェクトは本日開幕する日経大丸有エリア SDGs FES を皮切りとして、SDGs17 ゴール^{※2}に関連するテーマの内、「サステナブルフード」「気候変動」「WELL-BEING」「ダイバーシティ」「コミュニケーション」の5つのテーマを設定し、大丸有に拠点を置く企業を中心となって約5か月間にわたって展開するものです。

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界中の経済や人の流れが停滞する今だからこそ、都市の持続可能性が問われています。“まち”ができること、そして持続可能な“まち”を形成するために必要な要素が何か、を SDGs を切り口として真摯に見つめなおし、できること、そしてその手法を模索し、実践することで SDGs モデル都市の構築を目指します。

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会の構成企業はこれまで、各社の事業を通じて SDGs ゴールに取り組んでいますが、この度、企業の枠を超えて協業することで、より幅広いテーマへの挑戦、または、より深いテーマへの取り組みが可能になります。

企業間連携による SDGs 活動の相乗効果を検証し、それを各社の取り組みに還元するとともに、本プロジェクトの次なるアクションにもつなげていきたいと考えています。

<大丸有 SDGs ACT5 開催概要>

- 主 催 大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
- 時 期 2020年5月11日（月）～11月（予定）※
- 場 所 大丸有エリア各所および取り組みの連携先地域
（専用部・共用部、道路空間を含めたパブリックスペースを活用。協働先、連携先の地域での展開も実施。）
- 内 容 SDGs17ゴール^{※2}の内、都心部のビジネス街として取り上げるべき関連テーマを5つ設定し、それに沿った諸活動を大丸有エリアに拠点のある企業が連携して実施。本年度は、「サステナブルフード」「気候変動」「WELL-BEING」「ダイバーシティ」「コミュニケーション」をテーマに設定。
- 実行委員会構成企業
三菱地所（委員長）、農林中央金庫（副委員長）、日本経済新聞社（副委員長）
日経 BP、大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、大丸有エリアマネジメント協会、
大丸有環境共生型まちづくり推進協会、丸の内熱供給

<本件に関する問い合わせ先> 大丸有 SDGs ACT5 実行委員会 事務局 TEL03-6260-6808

■各取り組み名称／実施スケジュール／カテゴリ

SDGs17ゴールの内、都心部のビジネス街として取り上げるべきテーマを5つ設定し、それに沿った諸活動を展開する。
本年度は、「サステナブルフード」「気候変動」「WELL-BEING」「ダイバーシティ」「コミュニケーション」(予定)

上記5つのテーマに基づき、様々な施策を企画検討中です。

新型コロナウイルス感染拡大の情勢を踏まえ、然るべき時期を見計らい、実施（Action）していきます。

現時点で開催を確定させている内容については下記の通りです。

【Opening ACT】

■日経大丸有エリア SDGs フェス／5月11日(月)～15日(金)／コミュニケーション

主催：日本経済新聞社、日経 BP

協力：三菱地所

会場：日経ホール、丸ビルホール、SMBC ホール、東京国際フォーラム **(全て LIVE 配信に変更)**

概要：日本経済新聞社と日経 BP が、国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs = Sustainable Development Goals）」の達成に向けた企業の取り組みを支援するプロジェクト「日経 SDGs フォーラム」。政府関係者や学識経験者、企業経営者らの有識者が、SDGs 達成への課題などを議論し、日経チャンネルでライブ配信。

(<https://channel.nikkei.co.jp/e/sdgs0514>)

【Symbol ACT】

■日経大丸有エリア SDGs フェス「秋の陣」／8月31日(月)～9月5日(土) (予定)／コミュニケーション

主催：日本経済新聞社、日経 BP

会場：日経ホール、丸ビルホール、東商ホール他

概要：Opening ACT「日経大丸有エリア SDGs フェス」の第2陣。新型コロナウイルスの影響で大量集客を断念したカンファレンスに再挑戦します。

【Closing ACT】

■(仮)大丸有 SDGs ACT5 での成果発表／11月中 (予定)／コミュニケーション

主催：大丸有 SDGs ACT5 実行委員会

会場：丸ビルホール

概要：大丸有 SDGs ACT5 期中において、取り組んだ様々なイベントの実績や施策から得られた考察、効果検証結果を企業単体ではなく、地域コミュニティが連携して取り組むことの意義も踏まえて対外的に発信します。

※ Opening ACT 以外の催事については新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、開催内容及び実施有無について変更となる可能性があります。

■ <実行委員会体制>

実行委員長	有森鉄治	三菱地所株式会社 代表執行役執行役専務
副委員長	松本恭幸	農林中央金庫 常務執行役員食農法人営業本部副本部長
副委員長	平田喜裕	株式会社日本経済新聞社 専務取締役
委員(順不同)	村木美貴	千葉大学大学院工学研究院 教授
委員	尾崎太郎	農林中央金庫 食農法人営業本部 営業第二部長
委員	酒井耕一	株式会社日経 BP 日経 ESG 発行人
委員	本間 潤	一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 都市機能部会長
委員	藤井宏章	NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会事務局長
委員	竹内和也	一般社団法人大丸有環境共生型街づくり推進協会専務理事
委員	菊川嘉彦	丸の内熱供給株式会社 専務執行役員
委員	後藤泰隆	三菱地所株式会社 エリアマネジメント企画部長
委員	榎林康治	三菱地所株式会社 サステナビリティ推進部長

※1 SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。（外務省）

※2 SDGs17ゴールとは

SDGsを構成する17の開発目標。各ゴールに紐づくターゲットが計169設定されている。

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

